

【青森県むつ市】

校務 DX 計画

1. はじめに

本計画は、むつ市教育委員会が、学校現場における業務の効率化と教育の質の向上を目指し、校務 DX を推進するための具体的な取り組みを示すものです。教職員が子どもたちと向き合う時間を増やし、より質の高い教育を提供できるよう、ICT の効果的な活用を推進します。

2. 計画の目標

- ・教職員の業務負担軽減と効率化
- ・教育データの利活用による教育の質向上
- ・保護者・地域との連携強化
- ・持続可能な学校運営の実現

3. 計画の重点施策

(1) 次世代校務システムの検討

- ・クラウド型校務支援システムの導入：セキュリティと利便性を両立し、場所や時間にとられない働き方を支援します。
- ・データ連携基盤の構築：校務データ、学習データ、出席データなどを統合し、教育データの利活用を促進します。

(2) FAX および押印の見直し

- ・FAX の廃止：原則として、メールやクラウドストレージを活用した情報共有に移行します。
- ・押印の廃止：電子署名や電子決裁を段階的に導入し、押印作業の削減を目指します。
- ・保護者との連絡手段のデジタル化：学校からの配布物や連絡をデジタル化し、保護者の利便性を向上させます。

(3) ペーパーレスの推進

- ・会議資料の電子化：会議資料をクラウド上で共有し、印刷コストを削減します。
- ・文書管理システムの導入：文書の作成、共有、保管、廃棄を電子的に行い、ペーパーレス化を推進します。
- ・タブレット端末の活用：授業や校務でのタブレット端末の活用を促進し、紙媒体の使用を削減します。

(4) その他

- ・ ICT 支援体制の強化：ICT 支援員の配置や研修の実施により、教職員の ICT スキル向上を支援します。
- ・ 情報セキュリティ対策の強化：セキュリティポリシーの策定や研修の実施により、情報漏洩リスクを低減します。
- ・ 保護者・地域との連携強化：学校ウェブサイトや SNS を活用した情報発信を強化し、保護者・地域との連携を深めます。
- ・ ICT を活用した学習環境の整備：オンライン学習教材の導入や ICT 機器の整備により、子どもたちの学習環境を向上させます。

4. 計画の推進体制

- ・ 各学校に必要な報じて即時に対応できる ICT 担当者を派遣できる体制を構築し、学校現場での ICT 活用を支援します。
- ・ 教職員、保護者、地域住民など、関係者との連携を密にし、計画の円滑な推進を図ります。

5. 計画の評価と見直し

- ・ 定期的に計画の進捗状況を評価し、必要に応じて見直しを行います。
- ・ 教職員や保護者からの意見を収集し、計画に反映させます。
- ・ 先進的な事例を研究し、計画の改善に役立てます。

6. 期待される効果

- ・ 教職員の業務負担軽減と効率化
- ・ 教育の質向上
- ・ 保護者・地域との連携強化
- ・ 持続可能な学校運営の実現

7. 今後の展望

本計画に基づき、校務 DX を推進することで、学校現場の働き方改革を実現し、子どもたちの学びを最大限に支援します。また、ICT を活用した新たな教育の可能性を追求し、未来を担う子どもたちの育成に貢献します。